


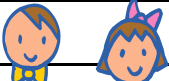







入院診療計画書（気管支喘息発作クリニカルパス）

様

<<DYTODAY>>

神戸市立医療センター中央市民病院 小児科

経過・日時	1日目（入院日）	2日目～退院日まで	退院日
治療／処置	必要時、点滴を挿入します。 状態に合わせて酸素投与、薬剤の投与を行います。	症状の経過に合わせて点滴や薬を調整します。 予防の治療もすすめていきます。	退院後は必要に応じて外来治療を続けます。 受診の際には喘息日誌を持参して下さい。
薬剤	ステロイド剤[気管支の腫れを抑えます] 気管支拡張薬[気管支の筋肉を緩めます] 鎮咳去痰薬など 	症状・経過に合わせて治療内容を変更します。	必要に応じて退院時に内服薬等を処方します。
検査	 血液検査、尿検査、胸部レントゲン写真など必要に応じて行います。		
安静度	医師の指示があるまでは原則ベッド上の安静とします。 症状の改善を見ながら、徐々に日常生活に近づけた安静度を考慮していきます。 発熱がある場合、感染症が疑われる場合は他患者への感染予防のための室内安静とします。		退院後に外出、登園・登校等について制限がある場合は主治医より説明を行います。
食事	年齢と症状に合わせた食事を用意します。※食物アレルギーのある方はスタッフにお伝え下さい。 食事量を所定の用紙に記入して下さい。		
清潔	 基本的に身体拭きは2日に1回、おしり洗いは毎日行います。 体調の十分な改善があればシャワーや沐浴を行うことができます。		
排泄	尿量など必要事項を所定の用紙に記入して下さい。		
看護	酸素投与など適切な症状緩和に努めます。体温、脈拍、血圧、酸素飽和度などの測定を行います。		
患者様とご家族への説明	 入院の見通し、治療方針について説明します。 下記の表に沿って気管支喘息についての説明を行います。		退院後の方針や生活などについて説明を行います。

喘息指導	(実施予定日) <実施者>	環境整備について (/) <	病態の説明(医師) (/) <
	喘息のDVD (/) <	>	>
	ダニのDVD (/) <	アンケートの返却 (/) <	発作時の対応(医師) (/) <
	アンケートの記入 (/) <	>	>
		喘息日誌の書き方 (/) <	薬剤の説明(薬剤師) (/) <

上記の項目に沿って喘息指導を行います。